

大学図書館部会アンケート実施の報告

平成 16 年 10 月、大学図書館部会委員会は、より活発な部会にするためと、部会活動の中核をなしている「大学図書館研究集会」のあり方を検討するために、所属する個人会員 756 名（2004.10.4 現在 日本図書館協会大学図書館部会所属個人会員）を対象にアンケートを実施しました。以下、その実施と回収・集計について報告します。

1. アンケートの配付について

10月15日、アンケート質問紙及び回答用紙を個人会員宛に郵送した。

2. 回収について

回答は無記名でファックスまたは郵便で送っていただくようにした。その結果、167通の回答が寄せられ、回収率は22.1%であった。

3. 集計について

アンケートには13の質問があり、多くが選択式で、一部自由記述式となっている。

以下、質問内容とそれに対する回答集計である。

A. どのような方が大学図書館部会に所属されているかを把握したいと思います。

質問 1 ご身分を次の中からお選びください。

図書館（室）職員	136(81.4%)
教員	8(4.8%)
その他（所属なしを含む）	23(13.8%)

質問 2 図書館員としてのご身分を次の中からお選びください。

専任	126(92.6%)
パート	5(3.7%)
派遣・委託	5(3.7%)

質問 3 職場等を次の中からお選びください。

国立大学図書館（4年制）	37(27.2%)
公立大学図書館（4年制）	12(8.8%)
私立大学図書館（4年制）	82(60.3%)
短大図書館	1(0.7%)
高専図書館	0(0.0%)

質問 4 働いている図書館（室）の職員数（パート図書館員を含む）を次の中からお選びください。

1～3人	15(11.0%)
4～5人	12(8.8%)
6～10人	32(23.5%)
11～20人	28(20.6%)
21～40人	24(17.6%)
41人以上	24(17.6%)
[回答なし]	1(0.6%)

質問5 図書館業務のご経験は何年ですか。

1～2年	9(6.6%)
3年	9(6.6%)
4～5年	9(6.6%)
6～10年	12(8.8%)
11～20年	31(22.8%)
21年以上	66(48.5%)

B 大学図書館部会の活動について

質問6 大学図書館部会の活動情報を何によって入手していますか(複数回答可)。

「図書館雑誌」	141(84.4%)
日本図書館協会のホームページ	51(30.5%)
「大学図書館協力ニュース」	67(40.1%)
その他から	14(8.4%)
特には入手していない	19(11.4%)

質問7 部会会員の意見を日本図書館協会の活動に反映するために、何が重要だと思いますか(複数回答可)。

部会事務局や部会委員に関する情報の周知	89(53.3%)
部会ホームページの充実	87(52.1%)
「図書館雑誌」「現代の図書館」での大学図書館関係記事の充実	111(66.5%)
大学図書館(員)に関する出版物を日本図書館協会から刊行(翻訳)	61(36.5%)
その他	11(6.6%)

C 大学図書館研究集会への参加について

質問8 これまでの参加回数はどれくらいですか。

無し	87(52.1%)
1回	29(17.4%)
2～3回	33(19.8%)
4～5回	11(6.6%)
6回以上	6(3.6%)
[回答なし]	1(0.6%)

質問9 今後、国公立大学図書館協力委員会主催の大学図書館シンポジウムが毎年開催されることとなりますが、隔年に重複して開催となる当部会主催の「大学図書館研究集会」への参加についてお尋ねします(複数回答可)。

参加する	2(1.2%)
テーマによって参加する	119(71.3%)
講師によって参加する	38(22.8%)
開催地域によって参加する	84(50.3%)
参加しない	32(19.2%)

D 個人会員選出の部会委員について

質問10 あなたは、当部会の個人会員選出委員になる意思がありますか。

委員になりたい	3(1.8%)
他薦を受ける意思がある	13(7.8%)
その意思はない	146(87.4%)
[回答なし]	5(3.0%)

質問 1 1 当部会の個人会員選出委員に推薦したい人がいますか。

いる	12(7.2%)
いない	144(86.2%)
[回答なし]	11(6.6%)

E ご自由にお書きください

質問 1 2 国公立大学図書館協力委員会のシンポジウム等が活発に行われるようになった状況の中で、あなたにとって大学図書館部会に求めるものはなんですか？ あるいは、当部会の意義や活動内容のあり方、大学図書館研究集会の国公立大学図書館協力委員会との共催についてなど、ご意見ご提案をお聞かせください。

(質問 1 2 の回答一覧は別添)

質問 1 3 あなたが関心をお持ちの大学図書館に関わる話題をキーワードで教えてください。(3 つ以内)

(質問 1 3 の回答集計は別添)

今回のアンケート回答集計から分かったことを列挙する。

- 1 . 質問 7 によると、部会委員会・部会事務局に関する情報の周知や部会ホームページの充実を求める回答が半数を超え、記述式回答の意見も含めると、部会の活動が分かり難く、部会活動が分かる部会にして欲しいという要望が強い。
- 2 . 部会委員の意見を反映するために「図書館雑誌」「現代の図書館」での大学図書館関係記事の充実が必要だとの意見が 6 6 . 5 % あった。
- 3 . 質問 9 では、今後の「大学図書館研究集会」に「テーマによって参加する」と回答したものが 7 1 . 3 % あり、「参加しない」の 1 9 . 2 % を除いた 8 割以上の回答者に参加の意志があること、研究集会に意義を認めている会員が多くいることが分かった。
- 4 . 質問 1 2 (自由記述式) で大学図書館研究集会における国公立大学図書館協力委員会との関係について触れていた回答では、共催維持と共催解消の意見がほぼ拮抗していた。

今後、当部会では、「図書館雑誌」等での大学図書館界からの情報発信の機会を多くするとともに、部会ホームページを充実し、時宜に適った研究集会のテーマを設定するよう努力いたしますので、アンケートへの質問も含め部会への連絡は、下記をお願いします。

連絡先：一橋大学附属図書館気付
日本図書館協会大学図書館部会事務局
電話 0 4 2 - 5 8 0 - 8 2 4 0
Fax 0 4 2 - 5 8 0 - 8 2 3 2
E-mail: uld@www.lib.hit-u.ac.jp